



樹名板を持って走り出す子供たち。
自分の持った樹名板に書かれている種類を探しに元気いっぱい走り出すその姿はまるで宝探しをしているようでした。

平成31年1月16日（水）に向山梅林園において、向山小学校6年生の児童による樹名板の取付イベントを開催しました。

これは梅まつり前に、破損した樹名板を市民協働で新しく取り付けるものです。



向山校区の子ども見まもり隊の方々の協力をお願いしながら、6年生57人で120枚の樹名板を更新しました。3年生の頃には、ここで梅取り体験をし、皆から愛されている梅林園です。まだ梅の花は蕾でしたが、いつ咲くのか木に問いかけている児童もあり、開花を楽しみにしている様子でした。



←実はこの取り付けた樹名板。西幸町にあるメイカーズラボとよはしで豊橋技術科学大学の学生さんの協力により、作成することができました。こうして、たくさんの地元の方々の協力を得て樹名板の更新をすることができた向山梅林園の梅まつりは1月26日から始まります。是非、一度足を運んでみてください。

梅まつりの詳しいイベント情報は、観光振興課のHPをご覧ください。

